

## 外あそび推進の会：子ども作戦会議からのお願い！

私たちは、都心や郊外に住む小学生11人です。2022年9月に、子ども作戦会議を開き、「こんな風に外あそびしたい！こんな遊び場や公園が欲しい！」をテーマに話し合いました。私たちが、毎日思い切り楽しく、外で遊べるようにしてください！

### 外あそびをしない、できない理由

- 近所に自由に安全に遊べる広い場所がありません
  - マンションの前に広場があるが、車も通るため、安全かどうか見てくれる大人が必要。今は、自分たちで車が来たときは、注意し合いながら遊んでいる
  - マンションの駐車場でボールあそびをしていたら、マンションの掲示板に禁止する張り紙が貼られてしまった
  - 野球・ドッジボールをしたいのに、場所が狭くて譲り合って公園を使うしかないから、思う存分に遊ぶことができない
- 外で遊ぶ時間がありません
  - 1週間のうち、外で遊ぶのは2日程度
  - 放課後は塾や習い事があるため、外で遊ぶ時間がない。塾や習い事の近くにあれば遊べるかもしれない
- 外よりも家の中で遊ぶほうがいいです
  - コロナ感染が心配で外でどう遊んでいいかわからない
  - 公園に行っても面白い遊具がないから、ゲームのほうが楽しい



### お願いしたいこと

- ① 車の行き来や近所の人のことを気にしなくて良い、鬼ごっこやボールあそびをして思い切り遊べる安全な環境を作ってください。学校の校庭だと、気にせず思いっきり遊べます。
- ② 習い事の合間に遊べる場所を地域の身近な場所に作ってください。
- ③ ゲーム好きな子も外で積極的に遊べるよう、挑戦しながら遊んだりできるスリルあるアスレチックやちょっと休めるツリーハウスがある、遊具が充実した公園がほしいです。
- ④ 転んでも痛くない芝の広いグラウンドの遊び場がほしいです。砂利やコンクリートは痛いです。

2022年9月22日、子ども作戦会議(主催:外あそび推進の会)を開催し、放課後NPOアフタースクールの協力のもと、都心や郊外に住む小学生11名が集まり、「こんな風に外あそびしたい!こんな遊び場や公園が欲しい!」をテーマに話し合いました。上記は、作戦会議で話し合った子どもたちが思いきり遊び、思いきり自由に過ごせる環境作りのための子どもたちの声です。